

# 杭州横浜輪胎有限公司 CSRレポート

事業内容： 乗用車用タイヤ製造  
 敷地面積： 98,000m<sup>2</sup>  
 従業員数： 1,134人(2011年5月現在)  
 所在地： 中国 浙江省杭州市杭州経済技術開発区M18-0-4

## 相談・苦情などの受付窓口：

TEL：0571-8672-5885 FAX：0571-8672-5753

## 社長ご挨拶



持永 義登

杭州横浜輪胎有限公司は「上有天堂、下有蘇杭」といわれ蘇州と並んで中国で風光明媚として知られる杭州市の経済技術開発区に位置し、2003年から生産を開始しました。2011年内にすべての拡張を終了させ、2012年からは最大規模で生産を開始。中国内自動車メーカーを含め、お客さまのニーズにかなうタイヤを供給していきます。

環境面については、あらゆる産業廃棄物の減少に努めるとともに、完全ゼロエミ

ッションを継続して生産量の増加に伴う環境負荷を最小限とする努力をしています。

設備投資にも力を入れ、工場内の照明は省エネタイプの蛍光灯への切り替えをほぼ終了、今年の一部照明をLEDタイプに変更し、さらに省エネを図ってきました。

自然エネルギーの活用として、YRCグループ海外工場では初めてとなる太陽光発電システムを5月19日から稼働させ、事務所で使用する電力の供給を開始してするなど新しい技術の導入により省エネを促進していきます。

また、ゴム加工時に発生する臭気についてはオゾン式脱臭装置を導入するなど 環境改善に力を入れ従業員、中国社会、開発区の皆さまから愛される会社づくりをしてきました。

2008年から植樹を開始した「千年の杜」については 既に2m以上となり工場の正門付近はうっそうとした木々に囲まれてきました。工場拡張のため、昨年一休みをした植樹活動も10月の家族デーに開発区政府の関連する方々にも集まっていただき、ドングリから育てた苗を植える予定としています。

このように全員参加の活動を通して、従業員全員が愛着と誇りを感じ、中国で皆さまから信頼される会社を目指していきます。

## 環境経営の推進

### 環境マネジメント

環境活動として一つは、燃費の良いタイヤのような環境にやさしい商品を作ること。二つ目は、CO<sub>2</sub>をはじめとするあらゆる汚染源となる排出物を減らすような、環境負荷を減らす取り組み。三つ目は、この土地に会社を設立し生産活動をする上で地域とのかかわりは非常に重要であることから、「千年の杜」でCO<sub>2</sub>を吸収する活動を行うこと。

下記、環境データは、この中で環境負荷を減らす活動の指標となっています。

### 環境データ

項目	2008年度	2009年度	2010年度	
廃棄物発生量(t)	834.0	796.3	832.1	
埋立率(%)	0.5	0.1	0.0	
エネルギー使用量 (原油換算：kl)	電力	6,438	6,808	7,309
	燃料	5,354	6,351	6,628
	合計	11,792	13,159	13,938
温室効果ガス排出量(千t-CO <sub>2</sub> )	33.0	37.2	39.3	
水使用量(千m <sup>3</sup> )	110	80	93	

※年度：1月～12月

※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用しました。

### 騒音、振動、臭気について

騒音、振動について、1回/年の外部検測を実施しており、問題の項目を改善しています。2010年は、3台クーリングタワーの防音壁による騒音改善を行いました。

臭気についてはZ4ミキサーに脱臭装置を設置し、脱臭効果は官能検査で70%～80%削減されました。増設している工場にも採用しており、2011年9月には既存へもう1台の脱臭装置を追加します。



## 安全健康な職場環境

### 安全衛生方針

安全衛生管理体系のもと杭州横浜タイヤ全従業員の安全と健康を確保し、災害のない心地良い信頼される会社にする。

### 従業員の教育・訓練

第4期の拡張に合わせて安全体感訓練室を設置しています。これを有効に活用し平均年齢の若く経験の少ない従業員の意識向上に役立てています。

### 災害時の対応

火災発生時に備え消防設備の点検を毎年行っています。また、停電に備え製品倉庫用にエンジンポンプを装備しており、毎月稼動点検を実施しています。

また、毎年1回の消火訓練を行っており、各工程は1回以上の労災発生時の演習訓練を行っています。



## 製品・サービスの安全と品質

### 消費者とのコミュニケーション

製造会社であるため、消費者への直接的な対応は行っておらず、販売会社が行っています。

### 苦情などへの対応

OEMおよび販売会社からの商品クレームに対しては、品保設計部が対応します。



## 人権・労働慣行

### 人権尊重・人権教育

従業員の募集は、厳格に選考試験・面接などの手続きを実施し、合格した優秀な者を採用するものとし、人種、宗教、国籍、性別、年齢などについて区別はしません。また、法律に基づき年齢18歳未満の者を採用していません。

人権教育については新人入社教育の一つの内容として実施しています。

### 男女平等の推進、障がい者雇用

中国の法律に基づき男女の差別はなく、給与規則を守って給料を支払い、毎年の昇格、も男性女性にかかわらず、能力のある者は昇格できます。現在当社の管理職の中にも、女性課長や部長の人数はかなり占めています。

当社は毎年、杭州市の各町内(街道)と各区内(社区)の市役所で宣伝し、障がい者の募集活動を進めています。採用した人たちは5Sスタッフと呼ばれ、日常的な5Sや人事&財務資料の整理などの体力を使わない仕事をしています。現在では17人の障がいのある従業員を雇用しています。



## 取引先との信頼関係

### 汚職に関する方針

資材購買・外注工事等については、購入申請、見積り、承認、発注の購買システムにより、不正行為の発生を防止しています。

### サプライヤーとのコミュニケーション

中国では、日常的にサプライヤーが購入者に意見を言う習慣があるため、現状では、サプライヤーからの意見、要望を集める仕組みはありません。



## ステークホルダーコミュニケーション

### 地域社会とのかかわり

開発区内企業による運動大会等に積極的に参加しています。4月から5月にかけて行われた「ラジオ体操大会」では、48社中3位に入賞しました。

### YOKOHAMA千年の杜プロジェクト

2010年11月に採取した種子を苗木に育成し、10月15日に植樹祭を開催する計画です。当日は、開発区内企業、日本人学校生徒、従業員家族を招待する予定です。